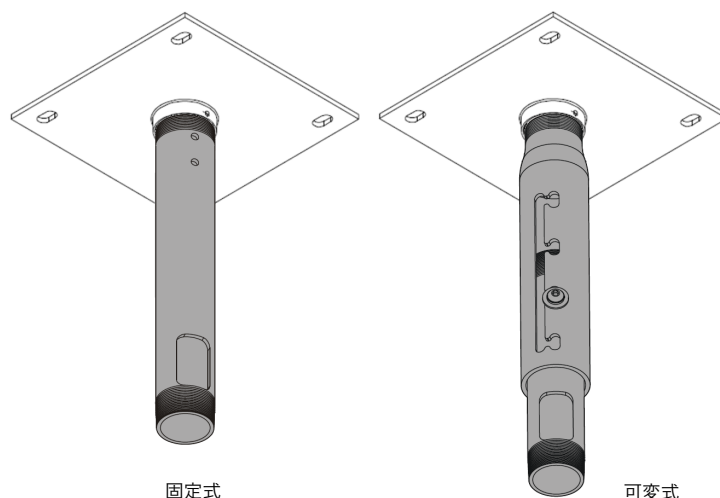


取扱説明書



固定式／可変式延長ポール

CMSシリーズ



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、取付場所の強度は同時に取付けるディスプレイやマウントを含めた合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- 作業は必ず2名以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

安全上のご注意



警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています



警告： 部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。



警告： 取り付けているネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。



警告： 作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。



注意： 運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設置の前に

■設置場所について



- 本製品を使用して設置するディスプレイマウントを含めた構造物は、同時に取付ける製品全ての重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうるよう施工を行なってください。
- 設置の前に、本製品及び取付けるディスプレイ機器の総重量を確認のうえ、設置する構造物の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。
- 本製品は屋内専用です。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

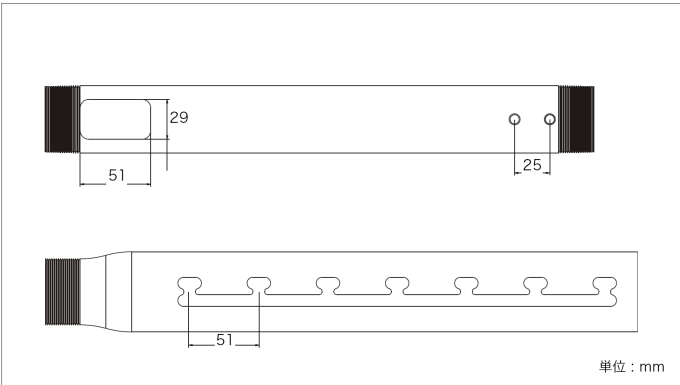
■設置方法

1. 本取扱説明書の安全上の注意についてよくお読みください。
2. 本製品と共に設置する天吊タイプマルチディスプレイマウント、その他アクセサリ、およびディスプレイ機器の説明書も併せてご確認ください。
3. 設置する構造物の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

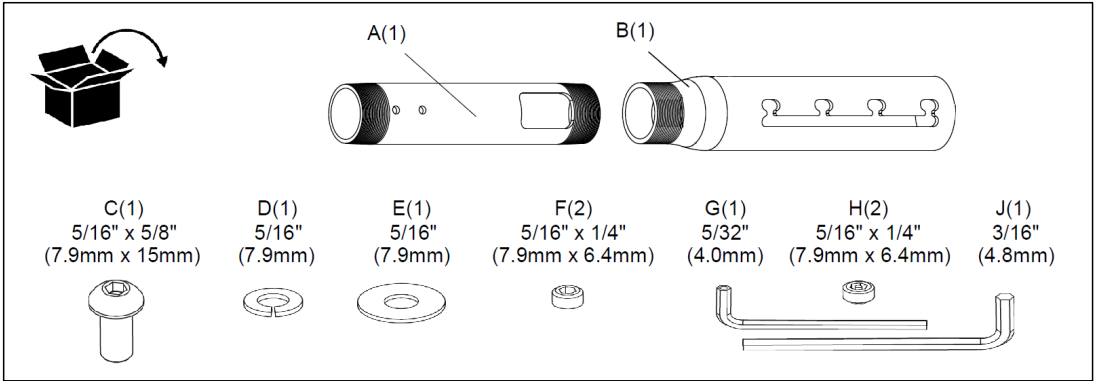
■耐荷重量

警告 本製品の耐荷重量は226kg (500lbs)です。
ただし、本製品の下部に取付けるディスプレイマウント側の耐荷重量が上記より軽い場合、そちらの耐荷重量を超える重量は取付らることができません。
取付工事業者様の責任において、耐荷重量を守ってご使用ください。

■寸法図



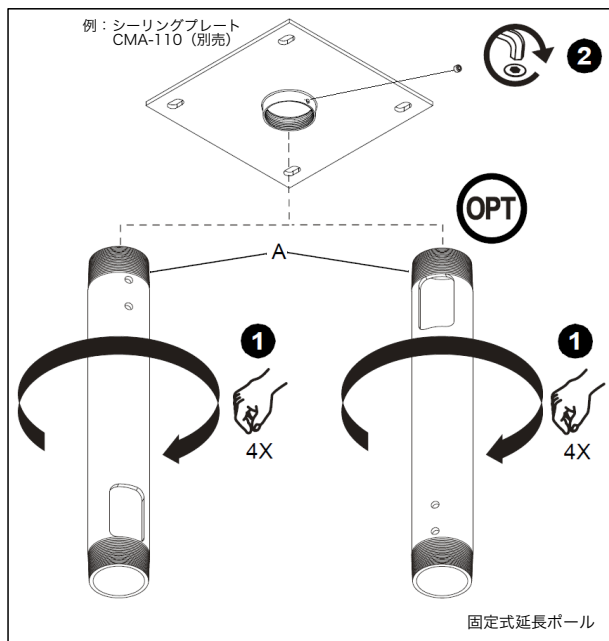
■本製品の封入物



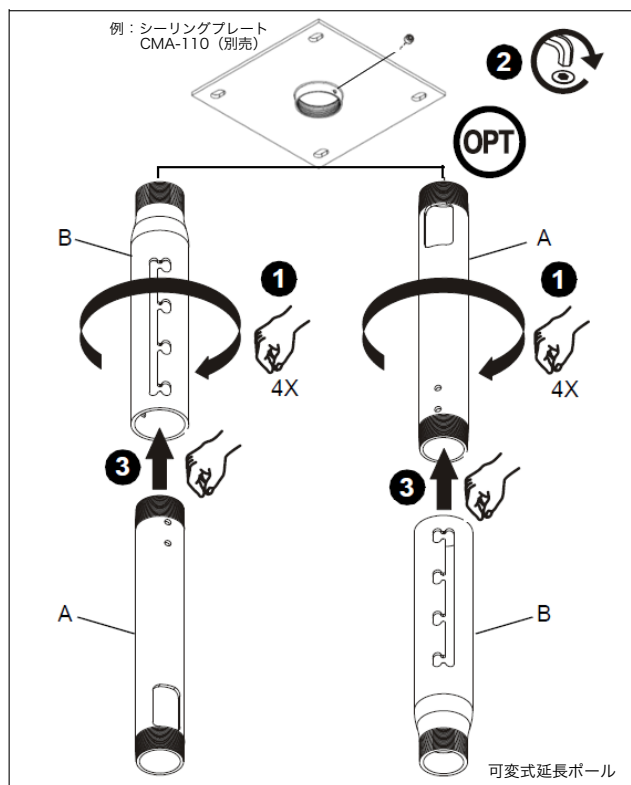
組立手順

メモ：下記取付け方法は、このポールを取り付けるシーリングプレート／アダプター／マウント側の取扱説明書と共にお読みになってください。

メモ：こちらの延長ポールはCHIEF製品専用になります。対応の製品のみ合わせて使用してください。



【図-1】



【図-2】

【図-1】固定式延長ポール【図-2】可変式延長ポールとも、同じ作業手順です。

メモ：通線口（ケーブル用穴）部を上下部分どちらに設置するか、ご希望によりポール上下を決定します。

（通線口は、229mm以上の長さのポールにしかありませんのでご注意ください。）

【図-2】可変式のポールは、A部もしくはB部を上下どちらにするか決めます。

1. NPT規格のCHIEFシーリングプレート、もしくはシーリングアダプターとネジで締め上げて止めます。ポールをしっかり回して止めてください。

ねじ込んで取り付けますが、少なくとも4山以上、目安としてポールの塗装部分が見えない程度にねじ込んでください。

メモ：CMS/CMAシリーズパイプのネジはNPT規格によるテーパタイプですので、ねじ込むほど硬くなっていますが、締め付けを強くする目的の設計であり、異常ではありません。

また、構造上、商品との組み合わせによってはネジの嵌合に多少のばらつきがあることがありますが、無理に締め付けてこじらないように注意しながら4山は締めるようにしてください。

【写真】

ネジの嵌合については、仮り組みをするようにして、状況によってはネジの溝に少量のグリスを塗布してネジのコジリを防いでください。



【写真】 ネジの嵌合の状態の例

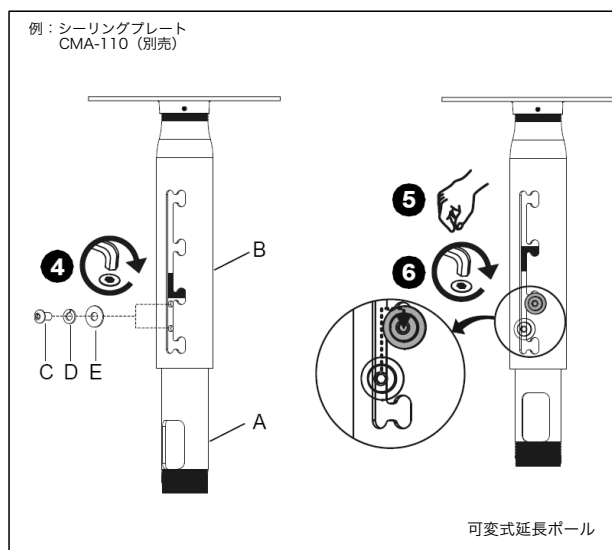
2. 【図-1】の場合は(A)、【図-2】の場合は(A)もしくは(B)の穴をセットビスで固定します。

メモ：セットビスと六角レンチはプレートもしくはアダプター側に付属されています。

3. 【図-1】固定式延長ポールの場合はポール本体下に設置するマウントの取付に進んでください。その際ディスプレイマウント側の取扱説明書もご確認ください。

【図-2】可変式ポールの場合は、もう一方のポールを取付けます。

(以下は、可変式延長ポールの組立の続きになります。)



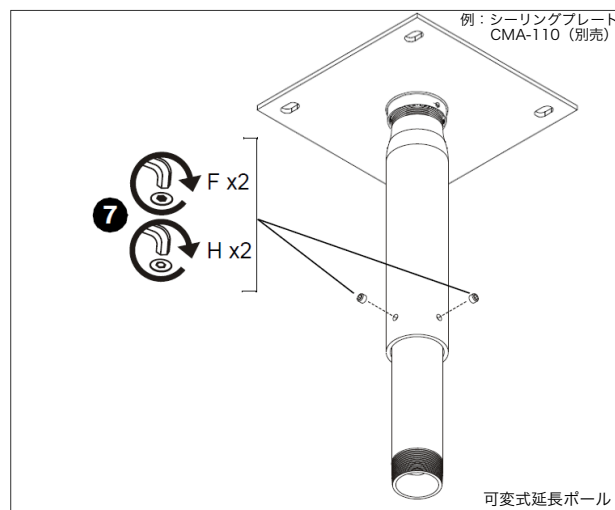
【図-3】

4. 【図-3】のようにポールBのスロットとAの穴を付属ネジ・ワッシャー(C)(D)(E)を付属レンチ(J)で緩めに留めて置きます。

メモ：2つの長さを選べるのは152mm(6インチ)以上の長さのポールに限ります。また、長さの調整は、Bのスロットとビス穴の組合せで25mm(1インチ)毎になります。

5. 希望の長さに調整し、さらにケーブル通線口の位置などを決めます。

6. 4. で留めたネジとワッシャーを締めてしっかりと固定してください。



【図-4】

7. 付属の通常ネジ(F)、もしくはセキュリティネジ(H)を付属レンチ(G)を使って【図-4】のようにポール本体AとBを留めます。

8. ポール（本製品）下に設置するマウントの取付に進んでください。その際ディスプレイマウント側の取扱説明書もご確認ください。

輸入販売元

<http://www.avc.co.jp/>

AVC 株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

■ システム販売事業部

<首都圏> 〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー 8階
<関西> 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-18-25

TEL. 03-3527-8660
TEL. 06-6836-7827

FAX. 03-3527-8666
FAX. 06-6310-6144